



## 移行期医療って なあに？

子どもから大人へと成長する過程は、心身ともに大きな変化を迎える時期です。小児科はこどもの治療を専門とするので、大人になれば成人診療科で身体の状態に応じた適切な医療を受けることが健康維持には必要不可欠です。小児科から成人診療科へステップアップの橋渡しの医療を「移行期医療」といいます。

お気軽に  
ご相談ください！

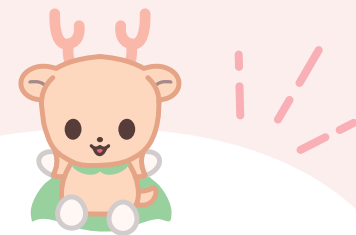


## 奈良県移行期医療 支援センター

Nara Transitional Care Center

〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840 番地

☎0744-22-3051 (代表)



## 奈良県移行期医療 支援センター

### ご案内



子どもから大人へ。

医療を、切れ目なくつなぐ。





医師・看護師、医療ソーシャルワーカー（MSW）、行政など多職種で応援団となって、患者さんが安心して今後も健康管理ができるように支援します!!

自分の病気の  
名前が言えますか？

飲んでいる薬は  
自分で管理  
できていますか？

ひとりで  
診察室に  
入れますか？

大切な人に  
自分の病気の  
ことをどのように  
説明しましょう？

自分のからだの  
調子が悪くなった  
時はどのような  
対応をとりますか？

START

GOAL

移行期  
支援

Start

中学生・高校生ころから本人、ご家族からの希望や医師からの提案により移行期支援がスタートします。

Step 1

看護師との面談で患者さんの病気の知識や生活管理について確認します。

Step 2

看護師とご家族との面談で疾患管理状況や今後の希望など確認します。

Step 3

関係機関や関係診療科と情報共有を行います。

Step 4

成人診療科を受診します。しばらく小児科も併診というスタイルの場合もあります。

Goal

徐々に成人診療科での診療をメインで受けられるようになれば移行完了です!!

## 移行期支援って？

移行期支援とは、小児期に受けていた医療・福祉サービスを、成人期の体制へとスムーズに移行するためのサポートです。特に医療や福祉の支援を必要とする方にとって、この「移行期」は、生活の質や自立（自律）に関わる大切なステップです。移行期医療支援センターでは、患者さんとご家族が安心して次のステージへ進めるようさまざまな支援を行っています。

## 例えばどんなこと？

- ・患者さんのヘルスリテラシー\*の獲得  
\*ヘルスリテラシー：病気を自分のこととして捉え、必要な情報を得ながら管理していく力
- ・医療機関の変更や専門科の引き継ぎ
- ・就学・就労に向けた支援
- ・ご家族が行っていた疾患管理を患者さんができるようにするための役割の見直し



どんなこと？



移行パターン① 時期がきたら徐々に移行

小児診療科 → 成人診療科

移行パターン② 小児診療科にも成人診療科にも

小児診療科 → 成人診療科  
小児診療科

移行パターン③ 保護・代諾的な医療から自立性を尊重した医療

保護・代諾的な医療 → 小児診療科 → 自立性を尊重した医療